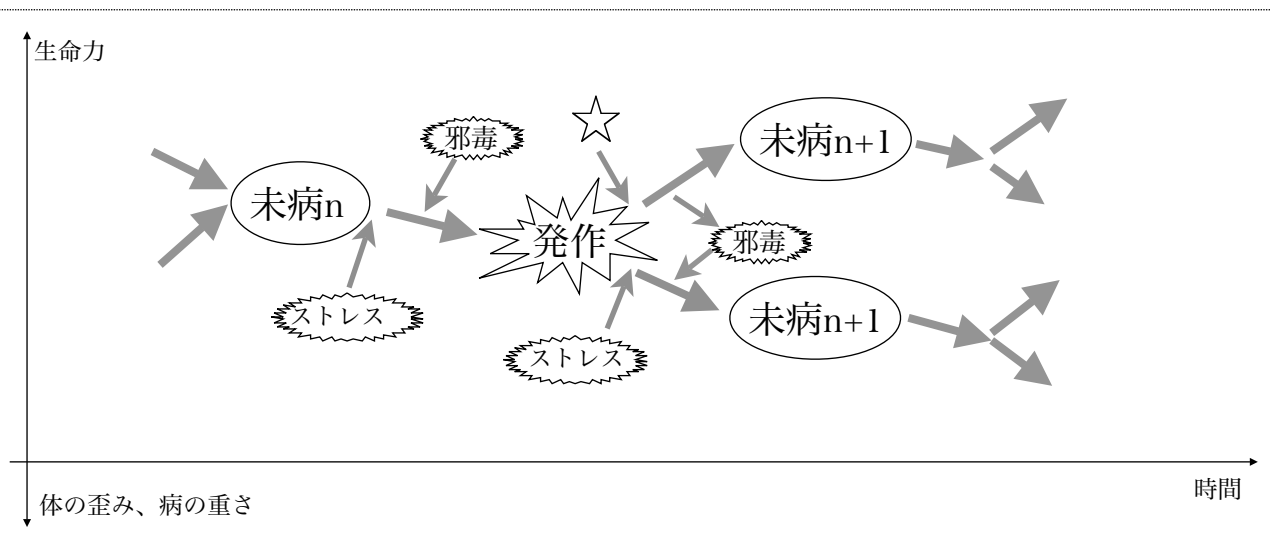


(1) 体は自然 ① 2.未病と発作...私の疾病観



<ul style="list-style-type: none"> <li>・発作をきっかけに病は重くも軽くもなる</li> <li>・「小さな病気は、大きな病気の保険」 (良くなるため、小発作を体がおこす) ex.軽い風邪や軽い下痢 (腹痛)</li> </ul>	<p>気持ち悪いこと</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・内因</li> <li>・外因</li> <li>・不内外因</li> </ul> <p>☞ ストレ</p>
<p>未病n</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・病が動かないとき</li> <li>・体の歪みはあるが、邪毒は沈静、病は潜在</li> <li>・各段階でバランス             <ol style="list-style-type: none"> <li>①気持ち悪い</li> <li>②体が歪む</li> <li>③感覚異常</li> <li>④機能異常</li> <li>⑤器官破壊</li> </ol> </li> </ul>	<p>邪毒</p> <p>邪気…ピリピリビリビリ 水毒…汗,痰,下痢,鼻水,泪,皮膚炎 悪血…←生理不順、怪我・手術</p>
<p>発作</p> <p>痛い ☹ 回る ☹</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・病が動くとき</li> <li>・体が発する警戒警報 病は顕在化、邪毒が動く</li> <li>・段階的に変化             <ol style="list-style-type: none"> <li>①内より迎え (未病)</li> <li>②外より入り (ストレス)</li> <li>③外より内へ</li> <li>④内なる変化</li> <li>⑤内より外へ</li> </ol> </li> </ul>	<p>☆</p> <p>気持ち良い、イイ感じなこと</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・安静</li> <li>・適切な治療</li> </ul> <ol style="list-style-type: none"> <li>①すこし痛みがへる</li> <li>②発作的な自己治癒反応 (深い呼吸が特徴) (痛みは、すこし増すこともある)</li> <li>③気持ち良く体がゆるむ (完全脱力弛緩状態)</li> <li>④邪毒が排出される (すっきり,さわやか,透明感)</li> </ol>

体は自然であり、  
 病気になるのは、風がふいたり、雷がなったりするのと同じ自然現象であり、  
 鍼灸などをしたときにおこる自己治癒反応も、また、自然現象である。  
 それぞれに、自然の法則がある。  
 病をキッカケに生命力が上がることもあれば、下がることもある